

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ～ +85℃ (95%RH MAX)	保存温度範囲	-40℃ ～ +50℃ (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	50Ω (0 ～ 12.4GHz)	
	特 殊 性	—	適合ケーブル	RG-142B/U, RG-55/U	
性能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 4 mΩ以下 外部コネクタ 4 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。	5000 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC1000Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比	周波数 0.045 ～ 12.4GHzにて測定する。	VSWR 1.1+0.02f[f:GHz] 以下 ≤ 1	○	—
	挿 入 損 失	周波数 ～ GHzにて測定する。	dB以下	—	—
機械的 性能	単 体 挿 抜 力	の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下	—	—
	引抜力 N以上		—	—	
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	差込力 N以下	—	—
			引抜力 N以上	—	—
	繰 り 返 し 動 作	1000 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 6 mΩ以下 外部コネクタ 6 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 2000 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 196 m/s ² で 3 軸方向各4時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 1960 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	49 N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ 部の破損がないこと。	○	—
環 境 的 性能	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 +25 ～ +65 ℃, 湿度 90 ～ 98 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: 5000 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温 度 サ イ ク ル	温度 -40 → -- → +85 → -- ℃ 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—